

会 議 録

会議の名称	令和4年 第17回 白岡市教育委員会定例会										
開催日	令和4年12月15日(木)										
開催時間	午前9時30分 開会 ・ 午前11時40分 閉会										
開催場所	白岡市役所 4階 特別大会議室										
教育長の氏名	横 松 伸 二										
出席者(委員等)の氏名	横 松 伸 二 新 井 二 郎 山 崎 美佐江 和 田 玲 子 小野目 如 快										
欠席者(委員)の氏名											
説明員の職・氏名	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">学校教育部長</td> <td style="width: 50%;">阿 部 千鶴子</td> </tr> <tr> <td>生涯学習部長</td> <td>安 野 弘 之</td> </tr> <tr> <td>教育総務課長</td> <td>岡 安 久美子</td> </tr> <tr> <td>参事兼教育指導課長</td> <td>小 林 大 輔</td> </tr> <tr> <td>いきいき教育課長</td> <td>大久保 秀 樹</td> </tr> </table>	学校教育部長	阿 部 千鶴子	生涯学習部長	安 野 弘 之	教育総務課長	岡 安 久美子	参事兼教育指導課長	小 林 大 輔	いきいき教育課長	大久保 秀 樹
学校教育部長	阿 部 千鶴子										
生涯学習部長	安 野 弘 之										
教育総務課長	岡 安 久美子										
参事兼教育指導課長	小 林 大 輔										
いきいき教育課長	大久保 秀 樹										
事務局職員の職・氏名	教育総務課主査 山田 真規子										
点検評価員	吉野 高男										
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 日程第1 会議録署名委員の指名 3 日程第2 委任事務等報告事項 4 日程第3 その他の事項 5 閉会 										
配布資料	別添のとおり										
傍聴者数	5人										

1 開 会

横松教育長

出席委員 5 名、定足数に達しており開会を宣言した。

2 会議録署名委員の指名

横松教育長

市教育委員会会議規則第 15 条の規定により、新井二郎委員及び小野目如快委員を指名した。

3 委任事務等報告事項（教育長報告）

横松教育長

委任事務等報告事項 1 及び 2 は個人情報を含む内容であるため、非公開で行いたいが無いか。

委 員

（異議なし）

横松教育長

異議なしと認め、委任事務等報告事項 1 及び 2 は非公開で行う。また、審議の順番を公開案件からとする。

第 3 1 2 月議会定例会の一般質問について

【説 明】

（報告第 3 について、学校教育部長及び生涯学習部長が資料に基づき説明した。）

【質疑応答概要】

A 委員

こもれびの森についてであるが、魅力を高めるためのいろいろな意見はあると思うが、図書館の当初の目的は蔵書数を増やすことであつたし、本質を高めるような白岡ならではの図書館の魅力を出せればよいと思う。子どもへの読み聞かせは良い取組だと思う。子どもの利用は大騒ぎしなければ許容範囲ではないか。一方で公共のルールを子どもに教えていくことも必要である。事業の内容を充実させることで魅力を作りたい。

生涯学習部長

図書館については、子どもの読書活動の推進に力を入れている。魅力ある図書館として利用者の増加に努めたい。

B 委員

給食を含めた学校でのコロナ対応について再度確認したい。学校では子どもにどのように指導しているのか。

参事兼教育指導課長

コロナ対応に関する通知は、文部科学省、県から発出されており、それに基づいた指導を学校には行っている。登下校においてはマスク不要としている。給食時の黙食についてはそもそも文部科学省や県からの通知にはない。給食時の会話については適切な距離が必要となることから、この旨を記した県等からの通知を学校には周知している。

B 委員

登下校中にマスクを着用している子どもが多いが、家庭の判断ということか。給食もコロナ以前に戻ったのか。

参事兼教育指導課長

登下校においてはマスク不要としているが、家庭の判断で着用している子どももいる。給食については、適切な距離として2メートル空けることが推奨されているが学校で対応することは難しい。教育委員会からは文部科学省等の通知を適切に伝えている。

C 委員

P T Aについて、個人情報制限は年々厳しくなっており、そこに縛られすぎると活動が難しくなっていくと感じている。その時々で必要な情報が共有できるよう合意を得ていくべきものとする。教育委員会はP T Aの個人情報の取り扱いについての理想的なひな型を示すことはできると思うが、現場での100パーセントを求めていくとP T Aならではの良さを失う恐れもあるだろう。通学班編成一つとってもあらゆる情報が必要となる。

またP T A活動に係る保護者の負担感の課題は過去からあった。活動が負担となる面もあるが、それを怠ることは子どもに跳ね返ってくる。保護者同士がつながれる利点もある。負担軽減のための業務の取捨選択はP T Aのなかで行うものであり、教育委員会が口を出すことではない。P T Aは保護者の自主的な活動であり時代に合った活動をしていただきたい。教育委員会はP T Aに対してどこまで言及できるか考えた時、法令的に理想とするひな型は示すことができても、活動には言及できないと考える。

参事兼教育指導課長

例えばP T Aで通学班編成を行うのであれば、その情報は、P T Aが得ることが原則である。このことについて、学校に対してガイドラインを示すかどうか、顧問弁護士に相談し、進めているところである。P T Aは任意の団体である。教育委員会が指導することは難しいが、活動事例やZoom会議の開催方法などについて情報提供していきたい。

C 委員

Zoomでの会議の開催など改善点のヒントを与えていくことは良いと思う。

D 委員

図書館の電子書籍について、まずは紙の図書を充実させていくとのことだが、電子書籍とは図書館に機材を置いて電子書籍を読めるようにするとのことか。iPad等にデータをダウンロードするなどほかにも色々な方法があると思う

がどのようなかたちなのか。

生涯学習部長

図書館に来館せずとも自宅で見ることができるかたちを想定している。

D 委員

そのかたちは費用がかかると思う。

教員の働き方改革については、自分の経験では毎年やるが増えていく。教員が忙殺され、授業に割ける時間が少なくなることをないようにしていただきたい。

参事兼教育指導課長

働き方改革は喫緊の課題である。小学校での超過勤務が多いので校長会の後に校長から聞き取りをした。また、現場でどのような働き方改革をしているか聞き取り、全体に共有して広めていきたい。11月の超過勤務は6月と比較すると改善はされている。校務支援システム導入による負担軽減も検討していく。

A 委員

西小学校の生徒の増加が著しい。弊害はないのか。

参事兼教育指導課長

通常の教育活動の弊害は聞いていない。教室は、一人1台端末により不要となったコンピューター室を普通教室に変更するなどして対応している。

C 委員

学童保育の責任の所在、運営はどうなっているのか。

学校教育部長

市の健康福祉部保育課が所管している。公設であり運営は指定管理者が行っている。その内容は保育課が評価している。

C 委員

学校と学童保育所の連携が必要であると思うが、教員の負担が大きいのではないか。

学校教育部長

学校の敷地内に学童クラブは設置している。教室を改修したものとプレハブなどがある。学校と学童保育は、放課後・帰宅後とそれ以外で区分けはしているが、学校で起こった出来事を学童保育所側が把握していないと支障が生じることもあることから、学童保育所側から教員に相談があることも聞いている。お互いに連携を取り対応しているところである。

雨の日等は学童保育所が狭いので体育館を使用できないかとの議員の一般質問であるが、学校としては施設の利用について要望があればできる限り協力している。

C 委員

その時々判断で連携していくことが必要である。学校の敷地内に学童保育所があるのは魅力的だ。

A 委員

学童保育所は狭い感じがした。子どもが落ち着いた環境

で過ごすことは必要である。

また、校則の見直しとはどういったことか。

参事兼教育指導課長 今、校則の見直しが世間でクローズアップされているが、当市において具体的にどの校則を見直すといったことはない。生徒指導提要が改訂されたということをまず学校に周知し、適切な利用、指導対応に活かしていくといったところから始めていきたい。

校則については、自分の学校の校則を保護者や生徒に知らせ、自分事として捉えてもらい理解を深めていくことから考えており、現在見直す動きはない。

【承認】 (質疑応答後、全員異議なく承認)

4 その他

その他 1 令和 4 年度二十歳のつどいについて

【説明】 (生涯学習部長が資料に基づき説明した。)

【質疑応答概要】

D 委員 コロナが終息したら、これまでの分散形式ではなく全員で一度に開催することになるのか。

生涯学習部長 来年度から一度のみの開催としたい。多目的ホールを使用し 1 回でできる見込みである。

D 委員 当市は 20 歳を対象とするが、18 歳を対象とするところはあるのか。

生涯学習部長 埼葛地区の全市町が 20 歳を対象としている。

B 委員 新成人の代表がお礼の言葉を述べると思うが、そこで成人としての意気込みが聞きたいものである。

生涯学習部長 実行委員会にそのような話が入っているか確認したい。

C 委員 コロナ前は当時の先生方が式典の壇上に上がっていた。負担にならなければ、先生方のビデオ出演があれば良いと考える。

生涯学習部長 式典は縮小したかたちの開催となるので、式典が始まる前に先生方からのビデオメッセージを流す予定である。

【承認】 (全員異議なく承認)

その他 2 11 月の教育委員会諸事業結果報告について

【説明】 (生涯学習部長及びいきいき教育課長が資料に基づき説明した。)

【質疑応答概要】

A 委員

日本工業大学との連携事業だが、大学生との交流は子どもにとって良いことだ。ほかのジャンルでも同じことができればよい。

【承認】 (全員異議なく承認)

(傍聴人退席)

第1 就学すべき学校の指定の変更について

【説明】 (報告第1について、学校教育部長が概要説明を行い、参事兼教育指導課長が資料に基づき説明した。)

【質疑応答概要】 ~非公開案件につき内容省略~

【承認】 (全員異議なく承認)

第2 令和4年度就学援助の認定について

【説明】 (報告第2について、学校教育部長が概要説明を行い、参事兼教育指導課長が資料に基づき説明した。)

【質疑応答概要】 (質疑なし)

【承認】 (全員異議なく承認)

5 閉 会

横松教育長

以上をもって閉会を宣言する。

議事のでん末・概要を記載し、その相違なきを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

教 育 長

議事録署名委員

議事録署名委員